

3 設問別調査結果 [国語]

小学校 [国語]

京都市を除く京都府一生徒（公立）

集計結果

	児童数	学校数	平均正答率
京都府（公立）	10,021	206	65.0
全国（公立）	1,028,203	19,263	63.8

分類・区別集計結果

分類	区分	平均正答率(%)	
		京都府	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	74.2	72.3
	書くこと	55.0	54.5
	読むこと	81.9	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	55.4	53.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	59.5	57.6
	話す・聞く能力	74.2	72.3
	書く能力	55.0	54.5
	読む能力	81.9	81.7
	言語についての知識・理解・技能	55.4	53.5
問題形式	選択式	75.6	75.1
	短答式	50.7	48.7
	記述式	59.5	57.6

◇ 全ての領域で全国平均を上回っている。無解答率も、全ての問題において全国平均を下回っている。

◆ 全国平均を下回った問題は2問である。これまでのAB問題が一体化され、【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】の設問は激減したが、全国平均を下回った問題の1つが1四(1)アであり、同音異義語など伝国の内容についても実生活で使うことを意識して指導することが必要である。



設問別集計結果

設問番号	設問の概要	領域等	正答率		無解答率	
			府	全国	府(※)	全国
1一	公衆電話について調べたことを【報告する文章】で〈資料2〉と〈資料3〉をそれぞれどのような目的で用いているか、適切なものを選択する	書くこと	71.5	71.2	0.4	0.5
1二	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の「(2)公衆電話にはどのような使い方や持ちようがあるのか」における書き方の工夫として適切なものを選択する	書くこと	62.7	63.4	5.7	5.9
1三	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の□□に、「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く	書くこと	30.9	28.8	3.1	3.8
1四(1)ア	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の―部アを、漢字を使って書き直す(調査のたいしょう)	伝国	41.0	41.9	6.2	8.2
1四(1)イ	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の―部イを、漢字を使って書き直す(友達にかぎらず)	伝国	72.4	69.4	9.4	12.1
1四(1)ウ	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の―部ウを、漢字を使って書き直す(かんしんをもってもらいたい)	伝国	38.1	35.6	3.3	4.9
1四(2)	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の□□□□の1文を、接続語「そこで」を使って2文に分けて書き直す	伝国	51.2	47.8	8.7	11.3
2一(1)	食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の□アに入る、疑問に思ったこと①に対する答えとして適切なものを選択する	読むこと	80.7	80.7	1.1	1.4
2一(2)	食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の□イに、疑問に思ったこと②に対する答えになるように考えて書く	読むこと	76.3	75.9	4.0	5.0
2二	梅干し作りについて【知りたいこと】を調べるために、選んだ本の【目次の一部】から、読むページとして適切なものを選択する	読むこと	88.7	88.5	3.5	4.2
3一	豊職人への【インタビューの様子】の□アに入る、自分の理解が正しいかを確認する質問として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	82.3	81.3	2.4	3.4
3二	豊職人への【インタビューの様子】の□□□□の場面における、質問の工夫として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	69.1	67.4	3.2	4.2
3三	【インタビューの様子】の□イに、豊職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く	話すこと・聞くこと	71.2	68.2	11.3	14.2
3四	ことわざの使い方の例として、【ノートの一部】の□ウに入る適切なものを選択する(習うより慣れよ)	伝国	74.4	73.0	6.2	7.9

※府(京都市を除く)の正答率が全国の正答率より低い問題についてはセルの色を■で、表示しています。